

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1-(1)	施設のパンフレットにも施設理念を掲載するなど、家族だけでなく、地域に向けての啓発に努めていく必要がある。	施設パンフレットの修正を行い、施設理念を明記し、より多くの方々に施設の考えを伝え、ご利用に際しての検討時の参考にして頂けるように作成していくと共に、施設の考え方を地域に発信していきたい。	施設パンフレットの修正・見直し。その他、AEDの導入等も検討し、緊急時にはご利用者だけでなく、地域の方々に対しても安心して必要とされる施設づくりを目指していく。	3ヶ月
2	4-(3)	避難訓練を実施するにあたり、家族の参加も取り入れてみてはどうか。	運営推進委員の方々以外にも、多くの方に施設の活動を把握して頂く中で、ご家族に向けたアプローチにももっと努めていきたい。	施設行事を含め、避難訓練などの職員を主とした活動にも参加を促し、施設の活動状況をいろんな面から伝えていく。	3ヶ月
3	10-(6)	意見箱は少人数のホームでは内容によっては家族が特定される為、記入には躊躇される面もあるかもしれないが、記入内容が苦情だけではなく、施設での気づきや良い点なども記入してもらう様に発信しては。	ご家族等に対し、意見箱の存在を再度お伝えしていくと共に、気軽に記入して頂ける工夫と、記入される方がなるべく気を使わないで書ける様式に見直していきたい。	意見箱の存在を改めてお伝えしていくと共に、記入においても、利用者とそのご家族からの施設を良くする為のアドバイスとさせて頂くような促しを行い、活用を伝えていく。また、意見箱のご意見も簡単には見れないように施錠するなどの工夫を検討していく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。